

「孤独な 16 時」

— 2 稿 —

2026/06/24

山極 瞭一朗

〈人物表〉

町屋 勇気 まちや ゆうき

(12)

小学生

北島 ナツカ きたはたけ なつか

(27)

謎の女

成増 一作 なります いっさく

(56)

刑事

1. 小学校・教室（夕）

放課後。時計は3時45分を指している。

外から風が吹き込み、カーテンを揺らす。

校庭に、談笑しながら下校する子供たちの姿。

ひとりぼっちの教室。

隅の席、キャラクターTシャツを着た町屋勇気（1

2）は教科書類を鞆に詰めている。

その教科書はボロボロで、机にも落書きがされてい

る。『死ね』『消えろ』などの罵詈雑言。

勇気、ぐすんと鼻をすする。

2. 道（夕）

周囲は田園に囲まれた畦道。

人通りはない。

勇気、ポツリとただひとり歩いている。

田んぼを隔てた向こうの道に佇む人影。

勇気、その人影に気付き、チラッと見る。

白のワンピース着た女性、北畠ナツカ（27）であ

るが、麦わら帽子を被っており、顔は判然としない。

真っ赤なショルダーバッグを下げている。

勇気、視線を逸らし歩いていく。

3. 公園（夕）

滑り台やブランコがあるだけの簡素な公園。

敷地は広い。中央には時計台。

しかし、誰もいない。

勇気だけがぼつんとブランコに座っている。足をぶ

らぶら。

時計を見る。

3時55分。

勇気、ため息をつく。

すると、隣のブランコに女が座る。

麦わら帽子に白のワンピース——ナツカである。

勇気、ビクツとして、すぐに立ち去ろうとする。

風が吹き、ナツカの帽子が吹き飛ぶ。
ナツカの顔がはつきりとする。切れ長の目にハリの
ある頬。美形の面立ち。

勇氣、一瞬ハツとするが、ナツカから視線を逸らす。
ナツカ、ふっと微笑み、帽子を拾う。そして勇氣の
前に立つと、ショルダーバッグからカードを出す。
トレーディングカード、勇氣のTシャツと同じキャ
ラクターが描かれている。

勇氣、思わず目を見開く。

ナツカ、カードを勇氣に差し出す。

その瞬間、時刻は4時になる。

× × ×

ブランコに乗る勇氣とナツカ。

勇氣は足をぶらぶらさせている。その手にはカード。
嬉しそうに両手で握りしめている。

ナツカ、チラッと勇氣を見ると、唐突に立ち上がる。

勇氣、不思議そうにナツカを見る。

ナツカ、勇氣に微笑みかけると、突然駆け出す。

× × ×

ナツカ、滑り台を滑る。

呆気にとられる勇氣。

ナツカ、こっちおいでと手で招く。

勇氣、苦笑してナツカに近づく。

ナツカに誘導されるままに滑り台に上る。滑る。ど

こか気まずそうな勇氣。

ベンチに置かれた真っ赤なショルダーバッグ。

× × ×

砂場。

立派な砂の城ができている。

ナツカは汚れた手を勇氣に見せる。

勇氣も汚れた手を見せ、ぎこちなく笑う。

× × ×

時刻は5時になろうとしている。

追いかけっこ中の勇氣とナツカ。

4.

道（夜）

時計台を挟んで、両者、互いの出方を窺っている。
無邪気に楽しんでいる勇氣は、駆け出す。

しかし、ナツカに捕まる。

残念そうに悔しがる勇氣。ナツカはその手を掴んだ
ままである。

ナツカの瞳は光を失い、勇氣に注がれる。

勇氣、不思議そうにナツカを見つめる。

ナツカ、ハツとして笑みをこぼす。

× × ×

ベンチに座る勇氣とナツカ。2人の間には真つ赤な
シヨルダーバッグ。

ナツカ、バッグを手に取る。しかし手が滑り、落と
してしまう。

中の物が散らばる。

少年に人気のキャラクターのグッズだらけである。

勇氣、目を見張る。ナツカを見る。

ナツカ、慌ててバッグにしまう。勇氣に繕った笑み
を見せる。

畦道を横並びで歩く勇氣とナツカ。

勇氣、ナツカを見上げる。

ナツカは視線に気付き、微笑む。

すると、風が吹き、ナツカの帽子が後方に吹き飛ぶ。

勇氣、咄嗟に拾おうとするが……

後方からパトカーがやって来る。ヘッドライトの眩

しい光。

勇氣、ピタリと足を止める。振り返る。

ナツカは無表情で前方を見ている。

前方からもパトカー。パトカーは停車すると、刑事

たちが出てくる。ナツカを囲む。

わけがわからず呆然とする勇氣。

年増で頭の禿げあがった刑事、成増一作（56）は、
ナツカの前に立ちただかる。

警察手帳をかざす。

『捜査一課』とある。

ナツカ、チラッと勇気を見る。

勇気、首を傾げる。

成増は勇気と同じ年齢くらいの少年が写った写真を

ナツカに見せる。

ナツカ、ふっと笑みをこぼす。

隣の刑事がナツカに逮捕状を見せる。

成増、ナツカに手錠をかける。

ナツカ、思わず勇気に触れようとするが刑事たちに

制止される。

成増、ナツカをパトカーに押し込む。

勇気、すぐるようにナツカを見つめる。

ナツカを載せたパトカーは走り去る。

去り際、ナツカは無表情で勇気を見る。

ひとりの刑事が勇気の肩に手を置く。

勇気、ナツカの帽子を見る。

すると、再び風が吹き、帽子が吹き飛ぶ。勇気の手

の届かないところへ。

5. 町屋家・勇気の部屋（夕）

勇気、テレビに釘付け。

ニュース映像。『小学生男児の誘拐殺人事件』『容

疑者逮捕』などのテロップ。

警察署の前、多数の報道陣がパトカーから降りてく

るナツカの姿を捉えている。

勇気の様子は引きつっている。

その手にはナツカからもらったカード。

ぎゅっと握りしめる。

時刻は4時。天気予報に切り替わる。

（おわり）